

平成29年第3回名寄市議会定例会会議録
開議 平成29年9月28日（木曜日）午後1時00分

1. 議事日程

日程第1 会議録署名議員指名

日程第2 議案第15号 平成28年度名寄市一般会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）

議案第16号 平成28年度名寄市国民健康保険特別会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）

議案第17号 平成28年度名寄市介護保険特別会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）

議案第18号 平成28年度名寄市下水道事業特別会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）

議案第19号 平成28年度名寄市個別排水処理施設整備事業特別会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）

議案第20号 平成28年度名寄市食肉センター事業特別会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）

議案第21号 平成28年度名寄市後期高齢者医療特別会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）

議案第22号 平成28年度名寄市病院事業会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）

議案第23号 平成28年度名寄市水道事業会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）

日程第3 議案第24号 名寄市開業医誘致条例の制定について

日程第4 議案第25号 公の施設の使用料及び

利用料金等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

日程第5 意見書案第1号 軽油引取税の課税免除特例措置の継続を求める意見書

意見書案第2号 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

意見書案第3号 受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求める意見書

意見書案第4号 適正な地方財政計画の策定を求める意見書

意見書案第5号 道教委「新たな高校教育に関する指針」を抜本的に見直しすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書

意見書案第6号 教職員の長時間労働是正を求める意見書

日程第6 報告第5号 例月現金出納検査報告について

日程第7 閉会中継続審査（調査）の申し出について

日程第8 議員の派遣について

日程第9 委員の派遣について

日程第10 委員の派遣報告について

1. 本日の会議に付した事件

日程第1 会議録署名議員指名

日程第2 議案第15号 平成28年度名寄市一般会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）

議案第16号 平成28年度名寄市国民健康保険特別会計決算の認定について

て（決算審査特別委員長報告）
 議案第17号 平成28年度名寄市介護保険特別会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）
 議案第18号 平成28年度名寄市下水道事業特別会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）
 議案第19号 平成28年度名寄市個別排水処理施設整備事業特別会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）
 議案第20号 平成28年度名寄市食肉センター事業特別会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）
 議案第21号 平成28年度名寄市後期高齢者医療特別会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）
 議案第22号 平成28年度名寄市病院事業会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）
 議案第23号 平成28年度名寄市水道事業会計決算の認定について（決算審査特別委員長報告）
 日程第3 議案第24号 名寄市開業医誘致条例の制定について
 日程第4 議案第25号 公の施設の使用料及び利用料金等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
 日程第5 意見書案第1号 軽油引取税の課税免除特例措置の継続を求める意見書
 意見書案第2号 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
 意見書案第3号 受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求める意見書
 意見書案第4号 適正な地方財政計画の策定を求める意見書

意見書案第5号 道教委「新たな高校教育に関する指針」を抜本的に見直しすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書
 意見書案第6号 教職員の長時間労働是正を求める意見書

日程第6 報告第5号 例月現金出納検査報告について
 日程第7 閉会中継続審査（調査）の申し出について
 日程第8 議員の派遣について
 日程第9 委員の派遣について
 日程第10 委員の派遣報告について

1. 出席議員（16名）

議長	17番	黒井	徹	議員
	2番	山崎	真由美	議員
	3番	野田	三樹也	議員
	4番	川口	京二	議員
	5番	川村	幸栄	議員
	6番	奥村	英俊	議員
	7番	高野	美枝子	議員
	8番	佐久間	誠	議員
	9番	東川	孝義	議員
	10番	塩田	昌彦	議員
	11番	山田	典幸	議員
	12番	大石	健二	議員
	13番	熊谷	吉正	議員
	15番	高橋	伸典	議員
	16番	佐々木	寿	議員
	18番	東	千春	議員

1. 欠席議員（2名）

副議長	14番	佐藤	靖	議員
	1番	浜田	康子	議員

1. 事務局出席職員

事務局 局長 久保 敏

書 記 倉 澤 富 美 子
 書 記 開 発 恵 美
 書 記 長 正 路 慶

1. 説明員

市 長 加 藤 剛 士 君
 副 市 長 橋 本 正 道 君
 副 市 長 久 保 和 幸 君
 教 育 長 小 野 浩 一 君
 総 務 部 長 中 村 勝 己 君
 参 事 監 松 岡 将 君
 市 民 部 長 三 島 裕 二 君
 健 康 福 祉 部 長 田 邊 俊 昭 君
 経 済 部 長 白 田 進 君
 建 設 水 道 部 長 天 野 信 二 君
 教 育 部 長 小 川 勇 人 君
 市 立 総 合 病 院 岡 村 弘 重 君
 市 立 大 学 松 島 佳 寿 夫 君
 こ だ も ・ 高 齢 者 廣 嶋 淳 一 君
 支 援 室 長
 営 業 戦 略 室 長 水 間 剛 君
 上 下 水 道 室 長 粕 谷 茂 君
 会 計 室 長 常 本 史 之 君
 監 査 委 員 上 田 盛 一 君

○議長（黒井 徹議員） 本日の会議に1番、浜田康子議員、14番、佐藤靖議員から欠席の届け出がありました。

ただいまの出席議員数は16名であります。定足数に達しております。直ちに本日の会議を開きます。

○議長（黒井 徹議員） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員には、会議規則第87条の規定により、

3番 野田 三樹也 議員

12番 大石 健二 議員

を指名いたします。

○議長（黒井 徹議員） 日程第2 議案第15号 平成28年度名寄市一般会計決算の認定について、議案第16号 平成28年度名寄市国民健康保険特別会計決算の認定について、議案第17号 平成28年度名寄市介護保険特別会計決算の認定について、議案第18号 平成28年度名寄市下水道事業特別会計決算の認定について、議案第19号 平成28年度名寄市個別排水処理施設整備事業特別会計決算の認定について、議案第20号 平成28年度名寄市食肉センター事業特別会計決算の認定について、議案第21号 平成28年度名寄市後期高齢者医療特別会計決算の認定について、議案第22号 平成28年度名寄市病院事業会計決算の認定について、議案第23号 平成28年度名寄市水道事業会計決算の認定について、以上9件を一括議題といたします。

付託いたしました委員会の審査の経過並びに結果の報告を求めます。

決算審査特別委員会、高野美枝子委員長。

○決算審査特別委員長（高野美枝子議員） 議長より御指名をいただきましたので、今定例会で決算審査特別委員会に付託されました議案第15号

平成28年度名寄市一般会計決算の認定につい

て、議案第16号から議案第21号までの各特別会計決算の認定について、議案第22号 平成28年度名寄市病院事業会計決算の認定について及び議案第23号 平成28年度名寄市水道事業会計決算の認定について、委員会の審査経過と結果の御報告を申し上げます。

第1回委員会は、9月4日に開会し、直ちに正副委員長の互選が行われ、委員長には私高野美枝子が、副委員長には塩田昌彦委員が選任されました。

第2回の委員会は、9月25日に開会し、審査日程を9月25日から28日までの4日間と決め、実質審査に入りました。

審査期間中は、86件の審議があり、市長を初め関係する職員の出席を求め、説明、答弁をいただき、各会派の代表による総括質疑並びに委員による質疑を行い、慎重に審査を行いました。

審査経過につきましては、当委員会では全議員をもって構成された特別委員会ですので、詳細な報告は省略させていただき、審査の結果のみを報告申し上げますので、御了解をお願い申し上げます。

当委員会に付託されました全会計決算中、一般会計及び国民健康保険特別会計については起立多数により、その他の5特別会計、病院事業会計、水道事業会計はいずれも全会一致で原案のとおり認定すべきものと決定しました。

よって、当委員会に付託されました各会計決算につきましてはいずれも正確な収支が行われ、予算の執行が適正であったことが認められました。

以上が審査の結果であります。

なお、委員会開催中は、委員並びに理事者各位におかれましては終始慎重かつ熱心に審査を尽くしていただきましたことにお礼を申し上げます。また、日程どおり決算審査特別委員会を終えることができましたことに重ねてお礼を申し上げます。本委員会の報告といたします。ありがとうございました。

○議長（黒井 徹議員） ただいま決算審査特別

委員会委員長より報告のありました議案第15号外8件については、全議員をもって構成されました特別委員会でありますので、この際質疑を省略し、直ちに採決を行います。

議案第15号 平成28年度名寄市一般会計決算の認定について委員長報告のとおり認定することに賛成の議員の起立を求めます。

（起立多数）

○議長（黒井 徹議員） 起立多数であります。

よって、議案第15号は委員長報告のとおり認定することに決定をいたしました。

お諮りします。議案第16号 平成27年度名寄市国民健康保険特別会計決算の認定について委員長報告のとおり認定することに賛成の議員の起立を求めます。

（起立多数）

○議長（黒井 徹議員） 起立多数であります。

よって、議案第16号は委員長報告のとおり認定することに決定をいたしました。

先ほど議案名を第16号、平成27年度と申し上げましたけれども、28年度の間違いでありますので、訂正をさせていただきます。

次に、議案第17号 平成28年度名寄市介護保険特別会計決算の認定についてから議案第23号 平成28年度名寄市水道事業会計決算の認定についてまでの7件について委員長報告のとおり認定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒井 徹議員） 異議なしと認めます。

よって、議案第17号から議案第23号までの7件は委員長報告のとおり認定することに決定をいたしました。

○議長（黒井 徹議員） 日程第3 議案第24号 名寄市開業医誘致条例の制定についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。

加藤市長。

○市長（加藤剛士君） 議案第24号 名寄市開業医誘致条例の制定について、提案の理由を申し上げます。

本市を取り巻く医療環境につきましては、近年1次診療を担う開業医の高齢化や廃業等により、身近で安心して受診できるかかりつけ医が減少し、他の開業医や中核病院に患者が集中をし、医師への負担が増大している状況にあり、地域の医療体制の整備と強化が急務となっております。この状況を踏まえ、名寄市開業医誘致助成制度の創設について、名寄市保健医療福祉推進協議会に諮問をして、専門的な見地と市民としての観点から活発に審議を進めていただき、このほど助成制度の基本的な考え方の骨子について答申を受けたところであります。

本市では、答申の内容を踏まえ、市内に新たに診療所を開設しようとする者に対し、診療所の開設に要する経費の一部を助成することにより地域の医療体制の充実を図り、もって住みなれたこの地域で市民が安心して適切な医療を受け、健やかに暮らせることに寄与することを目的として、本条例を制定しようとするものでございます。

よろしく御審議くださいますようお願いを申し上げます。

○議長（黒井 徹議員） これより、議案第24号について質疑に入ります。御発言ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒井 徹議員） 質疑なしと認めます。

議案第24号は、市民福祉常任委員会に付託をいたします。

○議長（黒井 徹議員） 日程第4 議案第25号 公の施設の使用料及び利用料金等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定についてを議題といたします。

提出者の説明を求めます。

加藤市長。

○市長（加藤剛士君） 議案第25号 公の施設の使用料及び利用料金等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について、提案の理由を申し上げます。

本件は、本市における公の施設の使用料及び利用料金について同種同類の施設であっても金額の設定に差があるもの、名寄地区と風連地区での扱いが異なっているものなど統一的な基準がなかったことから、行財政改革の取り組みの一環として公平、公正な統一的な基準の策定とこれに基づく新たな使用料及び利用料金を設定しようとするものでございます。

また、障がいのある方などへの配慮や高齢者の健康増進を目指した金額の設定など、新たな制度の導入やこれらに伴う必要な条項の整備をあわせて行おうとするものであり、合計28件の関係する条例の整備を行おうとするものでございます。

よろしく御審議くださいますようお願い申し上げます。

○議長（黒井 徹議員） これより、議案第25号について質疑に入ります。御発言ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒井 徹議員） 質疑なしと認めます。

お諮りをいたします。議案第25号については、8名の議員をもって構成する公の施設の使用料及び利用料金等の見直しに伴う関係条例の整備に関わる審査特別委員会を設置し、これに付託の上、審査いたしたいと思っておりますが、御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒井 徹議員） 異議なしと認めます。

よって、議案第25号は、8名の議員をもって構成する公の施設の使用料及び利用料金等の見直しに伴う関係条例の整備に関わる審査特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することに決定をいたしました。

ただいまの決定に基づき、公の施設の使用料及

び利用料金等の見直しに伴う関係条例の整備に関わる審査特別委員会の委員に委員会条例第7条第1項の規定により、熊谷吉正議員、奥村英俊議員、高野美枝子議員、佐久間誠議員、東千春議員、塩田昌彦議員、東川孝義議員、川口京二議員、以上8名を指名いたします。

正副委員長互選のために暫時休憩をいたします。

休憩 午後 1時12分

再開 午後 1時20分

○議長（黒井 徹議員） 休憩前に引き続き会議を開きます。

公の施設の使用料及び利用料金等の見直しに伴う関係条例の整備に関わる審査特別委員会の正副委員長の互選が行われましたので、その結果を報告いたします。

委員長には奥村英俊議員、副委員長には東川孝義議員であります。

以上であります。

○議長（黒井 徹議員） 日程第5 意見書案第1号 軽油引取税の課税免除特例措置の継続を求める意見書、意見書案第2号 林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書、意見書案第3号 受動喫煙防止対策を進めるために健康増進法の改正を求める意見書、意見書案第4号 適正な地方財政計画の策定を求める意見書、意見書案第5号 道教委「新たな高校教育に関する指針」を抜本的に見直しすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書、意見書案第6号 教職員の長時間労働是正を求める意見書、以上6件を一括議題といたします。

お諮りいたします。意見書案第1号外5件は、質疑、委員会付託を省略し、直ちに採決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒井 徹議員） 異議なしと認めます。

これより採決を行います。

意見書案第1号外5件を原案のとおり決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒井 徹議員） 異議なしと認めます。

よって、意見書案第1号外5件は原案のとおり可決されました。

○議長（黒井 徹議員） 日程第6 報告第5号 例月現金出納検査報告についてを議題といたします。

本件については、報告書がお手元に配付されておりますので、これをもって御了承をお願いいたします。

○議長（黒井 徹議員） 日程第7 閉会中継続審査（調査）の申し出についてを議題といたします。

お諮りいたします。お手元に配付いたしました各委員長からの申し出のとおり決定することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒井 徹議員） 異議なしと認めます。

よって、申し出のとおり決定をいたしました。

○議長（黒井 徹議員） 日程第8 議員の派遣についてを議題といたします。

お諮りいたします。お手元に配付のとおり、議員を派遣することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒井 徹議員） 異議なしと認めます。

よって、議員の派遣が決定いたしました。

○議長（黒井 徹議員） 日程第9 委員の派遣についてを議題といたします。

お諮りいたします。お手元に配付のとおり、委員を派遣することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（黒井 徹議員） 異議なしと認めます。よって、委員の派遣が決定いたしました。

○議長（黒井 徹議員） 日程第10 委員の派遣報告を行います。

派遣されました委員の報告を求めます。

総務文教常任委員会、東千春委員長。

○総務文教常任委員長（東 千春議員） 議長より御指名をいただきましたので、総務文教常任委員会の行政視察報告を申し上げます。

7月11日から14日までの4日間で、各委員から視察希望先を組み合わせタイトな行程となりましたが、7カ所の視察を行うことができました。委員会のテーマの一つである図書館の将来のあり方の研究として4カ所の図書館、上下分離を含む民間会社による鉄道運営、天文台、防災行政無線など市民生活や今後の課題について学ぶことができる視察先に何うことができました。

初日、和歌山県岩出市の岩出市立岩出図書館は、多くの市民から本格的な図書館が欲しいとの要望を受けて平成18年に建設されました。図書館の基本理念やコンセプト、市内他の図書館との連携やボランティアについて伺いました。説明では、市民の身近にあって、いつでもどこでも誰でも図書館サービスを受けられるように分館、分室ネットワークによる地域密着型の運営を基本理念に、恵まれた自然環境、豊かで読書や学習にふさわしい、駐車場が広い、木のぬくもりを感じる図書館、児童スペースの充実などを特徴としております。図書館ボランティアの登録は73名で、おはなしの会が4グループ、布絵本、プロジェクターのグループ、絵本を題材とする展示グループ、映画会グループ、チラシをつくるPRグループ、見学に対応するインフォメーショングループ、本の補修グループと多彩な活動を行っています。まちの中心部から離れた十分な自然環境で、文化創造の聖地的な図書館ですが、子供の持ち込み学習を認めないなどの規制に違和感を感じるところもありま

したが、理念や環境について参考になるところが多かったものです。

2日目は、京都府宮津市にある京都丹後鉄道を訪問し、上下分離方式を含む鉄道運営について伺いました。京都丹後鉄道は、平成27年からWILLER TRAINS株式会社が運営を開始し、名称も北近畿タンゴ鉄道から変更されました。乗客確保の取り組みについては、地域に愛されるシンボリックな鉄道を目指し、ロゴマークの制作や制服のリニューアル、駅名の変更、インバウンドの利用拡大や観光列車の利便性向上、貨客混載、顧客ニーズに合わせた対応の追求などが行われております。自治体との連携では、公共交通のシームレスなネットワークの構築、地域の若者の働く場の提供とライフスタイルの提案、沿線エリアの教育機関との連携が行われております。さらには、たんてつこども新聞、高校生ボランティアによる幽霊列車、地元で起業を目指したビジネススクールなどに取り組んでおります。保有する観光列車は、JR九州のななつ星を製作した水戸岡鋭治氏のデザインで、丹後くろまつ号は地域の食材を生かしたレストラン列車、丹後あかまつ号、丹後あおまつ号はトレインアテンダントが乗車し、車窓の見どころなどを観光案内をしながら運行しております。京都丹後鉄道は、集客や地域とのかかわりに対し、明確な考えのもと経営されており、学ぶことが多い視察となりました。

2日目午後は、兵庫県豊岡市にて防災行政無線の整備について視察しました。豊岡市では、平成16年台風23号の際に屋外拡声子局が機能しなかった教訓を生かして、防災行政無線の整備が検討されました。戸別受信機を市内3万3,000世帯に全戸配布し、転入時に無償貸与し、転出時に返却されております。今後は、防災行政無線のデジタル化に向けて再整備として低価格化の手法を検討し、再整備の費用を10億円程度としたいと考えているそうです。また、市議会に防災対策調査特別委員会を設置し、さまざまな災害に関する

事項を調査をしております。風水害への準備対応を事前に行うための意識が強く、今後の参考になる視察となりました。

2日目の夜は、鳥取県鳥取市のさじアストロパークを視察しました。さじアストロパークは、旧佐治村時代に当時としては日本最大級の103センチメートル望遠鏡を設置し、建設された施設です。来場者増につながる取り組みとして、定例事業では天体観望会を毎日行い、星空解説、プラネタリウム、太陽観察などを行っております。個別事業では、宇宙ふしぎ探検、星空写真コンテスト、実行委員会による星まつりなどを行っております。情報発信では、市内全小中学校に年間計画を配布、機関紙「星のたより」の発行、アストロニュースや年報で周知を図っております。学校教育、生涯教育では、学校の要望により小中学校に職員が出向き星の授業を行い、高校では宿泊研修、高校天文セミナーの講師を務めております。鳥取大学では、地球科学の非常勤講師を務めるなどの活動が行われております。

3日目午前は、岡山県瀬戸内市の瀬戸内市民図書館を視察しました。平成22年に瀬戸内市新図書館整備検討プロジェクトチームが発足し、①、情報公開、②、建設までのプロセスに市民参加、③、経験ある人材の登用を踏まえ検討され、平成28年6月に開館しました。基本理念を持ち寄り・見つけ・分け合う広場、もみわ広場とし、基本理念を実現するために、①、市民が夢を語り、可能性を広げる広場、②、コミュニティづくりに役立つ広場、③、子供の成長を支え、子育てを応援する広場、④、高齢者の輝きを大切にする広場、⑤、文化芸術との出会いを生む広場、⑥、全ての人の居場所としての広場、⑦、瀬戸内市の魅力を発見し、発信する広場とする7つの指針を定めました。サービスネットワークでは、市内他の図書館、保育所、幼稚園、高齢者施設を巡回する移動図書館を展開し、各小中学校とはオンラインでネットワーク化し、どこからでも検索できるように

なっております。市民との連携では、ボランティアによるおはなし会や絵本ライブなどを行い、図書館友の会もみわフレンズは各種活動をサポートを行っております。

3日目午後は、兵庫県赤穂市の赤穂市立図書館を視察しました。赤穂市立図書館は、読書に集中できなくなるほど美しい図書館としてグッドデザイン賞を受賞した図書館です。旧図書館の老朽化に伴い、市制50周年記念事業として平成13年に完成した図書館です。基本理念として、①、光あふれるパークライブラリー、忠臣蔵に代表される元禄ロマンの和、城下町のたたずまい、塩田の陽光、風などをイメージして赤穂らしさを表現、文化会館や広場の木々と一体となり、訪れる人々に安らぎを与える光あふれるパークライブラリーとしての整備、②、学び、楽しみ、くつろぐ図書館を目指し、さまざまなスペースを配置、③、21世紀の赤穂市の文化情報発信拠点施設としての位置づけをしました。図書館の利用で、レファレンスサービスの充実や子供向けおはなし会、上映会、夏休み手作り絵本教室、茶道教室、科学工作教室、一日図書館職員、チャレンジ読書を行っております。

4日目は、兵庫県明石市のあかし市民図書館を視察しました。あかし市民図書館は、駅前再開発ビルの中に位置し、指定管理で運営を行っております。旧図書館の老朽化に伴い、平成23年に駅前再開発ビル内に建設を決定し、ことし1月にオープンをしました。同じビル内に公共施設としてあかし子育て支援センター、一時保育ルーム、こども健康センター、あかし総合窓口等があります。公共施設の複合化による相乗効果についてはあると考えるが、建設間もないことから正確なデータはとっていないとのことです。あかし市民図書館では、レファレンスサービスなど利用者からの必要な情報、資料の要求に対し、図書館職員がみずからまちに出て明石市の歴史や文化を知る人から情報収集し、利用者に提供するなどの活動も行っ

ております。職員は、指定管理の民間職員ということもあり、対応が明るくはつらつとしており、カウンター設計では立って対応するアイデアを提案するなど接客や作業の効率化など民間企業のノウハウを取り入れております。

今回は、図書館4カ所を視察しましたが、図書館のあり方については設計の段階からどのような人がどのようにかわり、市民とともにどのような理念を持つ図書館を目指すのが重要だと感じました。情熱を持つ担当職員やさまざまな経験を持つ専門家を職員として迎える、指定管理を受注した全国に多くの経験と実績を持つ会社など、人や情報の大切さを目の当たりにする視察となりました。また、鉄道事業は地域と向き合いながら民間的発想で集客事業を目指す姿はこの地域にも応用することができるのではないかと感じました。今回も目的意識を強く持ちながら、有意義な視察をさせていただきました。今後名寄市のまちづりに生かしていきたいと考えております。

以上、報告といたします。

○議長（黒井 徹議員） 以上で委員の派遣報告を終わります。

○議長（黒井 徹議員） 以上で今期定例会に付議されました案件は全て議了いたしました。

これをもちまして、平成29年第3回定例会を閉会いたします。

大変お疲れさまでした。

閉会 午後 1時37分

上記会議のてんまつを記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名議員とともに署名する。

議 長 黒 井 徹

署名議員 野 田 三樹也

署名議員 大 石 健 二